ダンスでつなぐ大石田とNY
どきどきダンスフェスティバルを開催





どきどきダンスフェスティバルが、10月17日(土)と18日(日)の２日間、虹のプラザで行われ、町内外から訪れた約300人がダンスや音楽を楽しみました。

この催しは、今回で４回目の開催で、今年は、世界で活躍するアーティストと地域で活動するダンサーたちが共演し、観客を魅了しました。

前半は、キッズダンスクラブ、ダンスクラブ「エア」、宮城教育大学ダンス部などの団体が発表を行い、後半は、ニューヨークを中心に活動する「Emotion Physical Theatre」によるダンス作品が行われ、観客を魅了しました。

南小閉校記念事業として巨大バナーを制作







大石田南小学校で10月23日(金)に閉校記念事業の一環として巨大バナーづくりが行われました。

この事業は、児童に「やりたいこと、かなえます」というアンケートを実施し、「みんなで大きな絵を描きたい」という想いが採用され実施されたものです。

当日は、全校児童が参加し、東北芸術工科大学の協力のもと、それぞれが思い思いに手やペットボトルなど使用して、スタンプをしていきました。

作成したバナーは、11月７日(土)の閉校記念式典の際に披露されました。

町税口座振替推進キャンペーン抽選会を開催

町税口座振替キャンペーンの抽選会が、10月16日(金)に行われました。キャンペーン期間中の４月から９月までに新規に口座振替を申し込まれた対象者74人に町指定のごみ袋(燃えるごみ用)をプレゼント。さらに抽選で10人の方にあったまりランド深堀共通利用券5,000円分が贈られました。たくさんのお申し込み大変ありがとうございました。

祝！結婚50周年おしどり夫婦を祝う

金婚記念祝賀式典が、10月８日(木)に虹のプラザ「中会議室」で行われ、昭和51年に結婚された14組のご夫婦の結婚50年を祝いました。

式典では、参加した夫婦に町社会福祉協議会から記念品などが贈呈されたほか、斎藤吉貴山形新聞尾花沢支社長から「おしどり金婚さん」顕彰レリーフが手渡されると、参加ご夫婦を代表して星川松雄・日出子さん(駒籠)がお礼の言葉を述べました。参加したご夫婦は共に過ごした半世紀を振り返りお互いをたたえあっていました。

南小児童がそばの刈り取りを体験

大石田南小の４年生児童14人が、10月27日(火)にそばの刈り取り作業を体験しました。これは、横山地域保全会(小内晴夫会長)の協力で毎年実施している事業です。

作業は、昔ながらの鎌を使って手作業で行われ、児童たちは指導者の有川稔さんと小内正美さんに手ほどきを受けながら、慣れない作業に苦戦しながらも、自分たちが植えたそばの刈り取りを行っていました。

参加した児童の成澤遥希さんは、「手で刈る作業が意外と大変だった。収穫したそばを食べるのが楽しみです」と話していました。

飲料水の提供に関する災害協定を株式会社小野商会と締結

災害に強い町づくりのため、10月23日(金)に株式会社小野商会と災害協定を締結しました。

本協定は、地震や風水害などの大規模災害時において、町の要請により、可能な範囲で避難所等にウォーターサーバーの設置をしていただき、避難者が飲料水の無償提供を受けることができるものです。

災害時において、飲料水の確保は非常に重要項目であり、町でも引き続き災害に強い町づくりのため、備えてまいります。